

13. 受検票送付

受検票は、令和5年10月23日(月)に本財団から発送いたします。

- 注1 10月30日(月)を過ぎても届かない場合は、11月2日(木)までに本財団にご連絡ください。試験終了後に問い合わせても、受検は欠席扱いとなりますのでご注意ください。
- 注2 受検票を受け取ったら、試験日時、試験会場及び受検番号を必ず確認し、大切に保管してください。紛失した場合は、事前に本財団までご連絡ください。再発行してお送りします。
- 注3 受検票は、試験終了後も大切に保管してください。
- 注4 受検地等の変更の場合は、P28を参照して、最終ページの申請書により手続きをしてください。
(受検地変更届は試験日の10日前(必着)までに、提出してください。)
なお、受検地変更の受け入れには定員があります。受入定員に達した場合は、変更をお受けできませんのでご了承ください。
- 注5 受検票の発送日は、事情により前後することがあります。

14. 試験の日時・試験地・試験の内容

(1) 試験日 令和5年11月12日(日)

(2) 試験の時間割

入室時刻	9:45まで
試験問題配付説明	10:00～10:15
第一次検定試験時間	10:15～12:45
昼休み	12:45～14:00
試験問題配付説明	14:00～14:15
第二次検定試験時間	14:15～16:15

- 注1 受検票等忘失者は会場受付にて再発行手続きをおこなってください。
9:15より受け付けます。
- 注2 入室時刻までに自分の座席に着席してください。
- 注3 大規模災害等により試験を中止、または試験時間の繰り下げ等を行う場合があります。(情報は逐次ホームページでお知らせします。)

第一次・第二次検定(同日受検)受検申請を行った方は、第一次検定を欠席して第二次検定に出席することはできません。

(3) 試験地

札幌・青森・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄

○会場確保の都合上、やむを得ず近隣都市等に試験会場を設定する場合がありますのでご了承ください。

○試験会場は、受検票でお知らせします。

(4) 試験の内容

- ・ 施工技術検定規則に定める検定科目及び検定基準、これに対応する解答形式は次のとおりです。なお、法令等は令和5年1月1日に有効なものとしします。

検定区分	受検種別	検定科目	検定基準	知識能力	解答形式
第一次検定	—	建築学等	1 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な建築学、土木工学、電気工学、電気通信工学及び機械工学に関する概略の知識を有すること。 2 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な設計図書を正確に読みとるための知識を有すること。	知識	四肢一択 (マークシート)
		施工 管理法	1 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する基礎的な知識を有すること。	知識	
			2 建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な基礎的な能力を有すること。	能力	四肢二択 (マークシート)
		法規	建設工事の施工の管理を適確に行うために必要な法令に関する概略の知識を有すること。	知識	四肢一択 (マークシート)
第二次検定	建 築	施工 管理法	1 主任技術者として、建築一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な知識を有すること。	知識	四肢一択 (マークシート)
			2 主任技術者として、建築材料の強度等を正確に把握し、及び工事の目的物に所要の強度、外観等を得るために必要な措置を適切に行うことができる应用能力を有すること。	能力	記述
			3 主任技術者として、設計図書に基づいて、工事現場における施工計画を適切に作成し、及び施工図を適正に作成することができる应用能力を有すること。		
	軀 体	軀体施工 管理法	1 建築一式工事のうち基礎及び躯体に係る工事の施工の管理を適確に行うために必要な概略の知識を有すること。	知識	四肢一択 (マークシート)
			2 基礎及び躯体に係る建築材料の強度等を正確に把握し、及び工事の目的物に所要の強度等を得るために必要な措置を適切に行うことができる高度の应用能力を有すること。 3 建築一式工事のうち基礎及び躯体に係る工事の工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法を正確に理解し、設計図書に基づいて、当該工事の工事現場における施工計画を適切に作成し、及び施工図を適正に作成することができる高度の应用能力を有すること。	能力	記述
	仕 上 げ	仕上施工 管理法	1 建築一式工事のうち仕上げに係る工事の施工の管理を適確に行うために必要な概略の知識を有すること。	知識	四肢一択 (マークシート)
			2 仕上げに係る建築材料の強度等を正確に把握し、及び工事の目的物に所要の強度、外観等を得るために必要な措置を適切に行うことができる高度の应用能力を有すること。 3 建築一式工事のうち仕上げに係る工事の工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法を正確に理解し、設計図書に基づいて、当該工事の工事現場における施工計画を適切に作成し、及び施工図を適正に作成することができる高度の应用能力を有すること。	能力	記述

※試験問題の文中に使用される漢字には、ふりがなが付記されます。